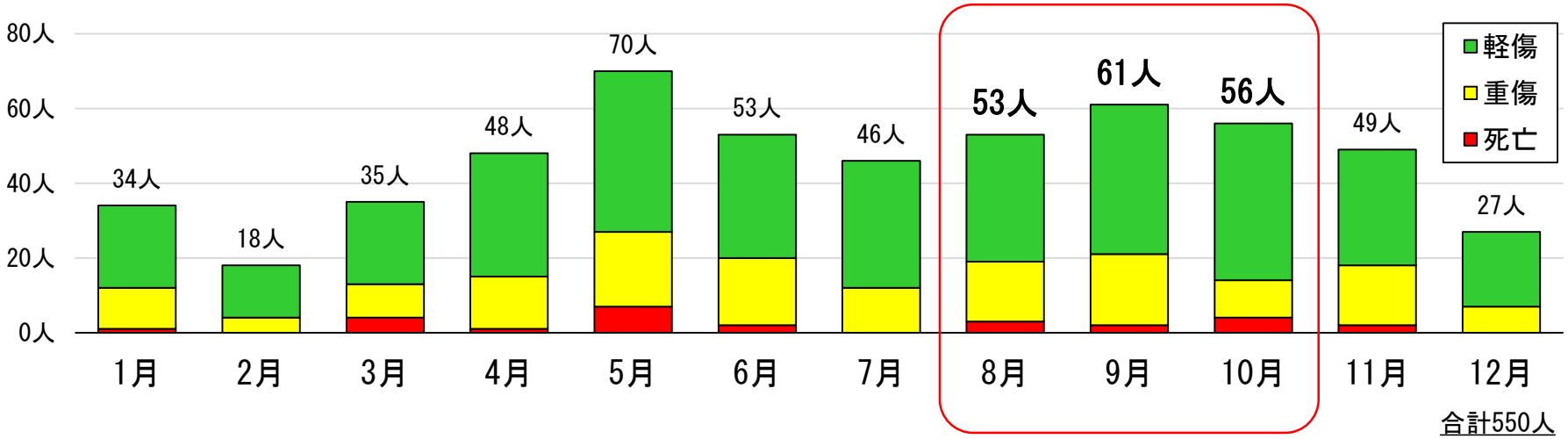
オートバイの交通事故防止

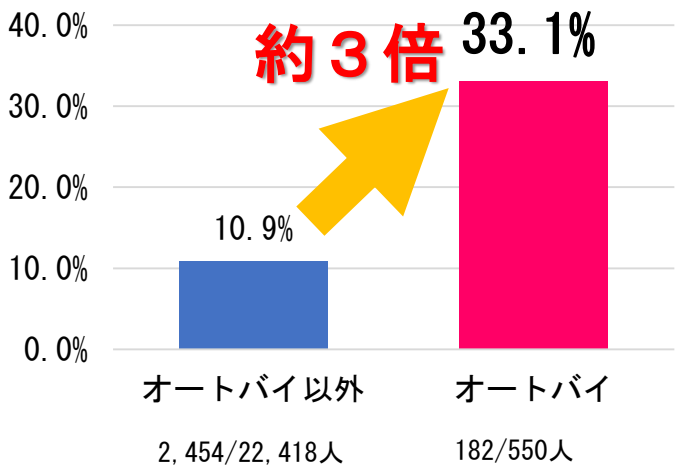
～ 過去５年間(H30～R４)の人身事故データから ～

８月から秋の行楽期にかけてオートバイ事故が多発



- 夏から秋の行楽期にかけてオートバイ（自動二輪）の事故が多発する傾向にあります。
- オートバイには軽装で乗車せず、ヘルメットを正しくかぶるとともに、長袖長ズボン、グローブ、プロテクターや乗車用ブーツを着用しましょう。
- 乗車に適した服装をすることで、運転による疲労や、事故に遭った際の怪我の軽減につながります。
- 過去５年間のオートバイ乗車中の死傷者のうち、死者、重傷者の割合は、オートバイ乗車中以外と比較して約３倍高い状況です。

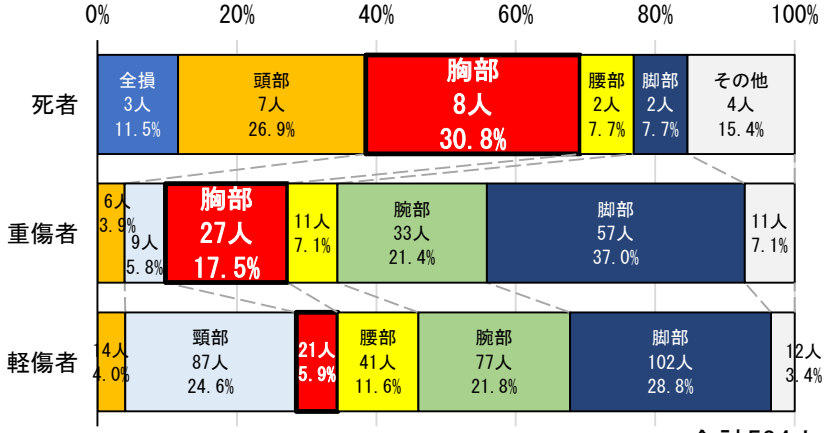
全死傷者に占める
死者・重傷者の割合



～ 過去５年間の人身事故データから ～

※ 第１・第２当事者の運転者について分析

オートバイ乗車中死傷者の主たる損傷主部位

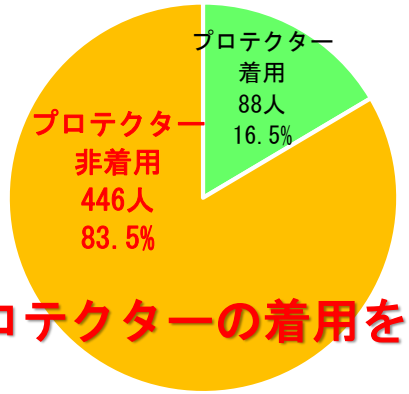


合計534人

死者・重傷者は胸部損傷の割合が高い

プロテクターが重要ですが･･･

死傷者のプロテクター着用率



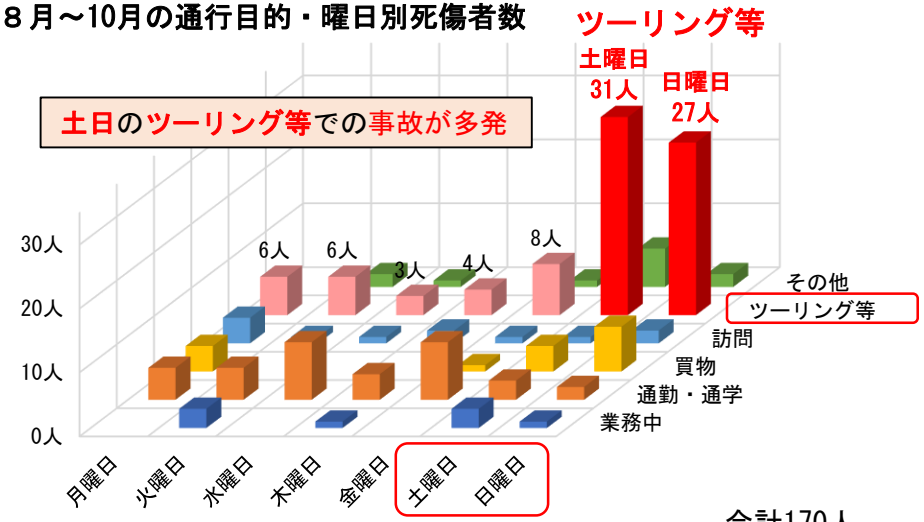
プロテクターの着用を！

合計534人

～ 過去５年間の８月～10月の人身事故データから ～

※ オートバイ乗車中の死傷者について分析

８月～10月の通行目的・曜日別死傷者数

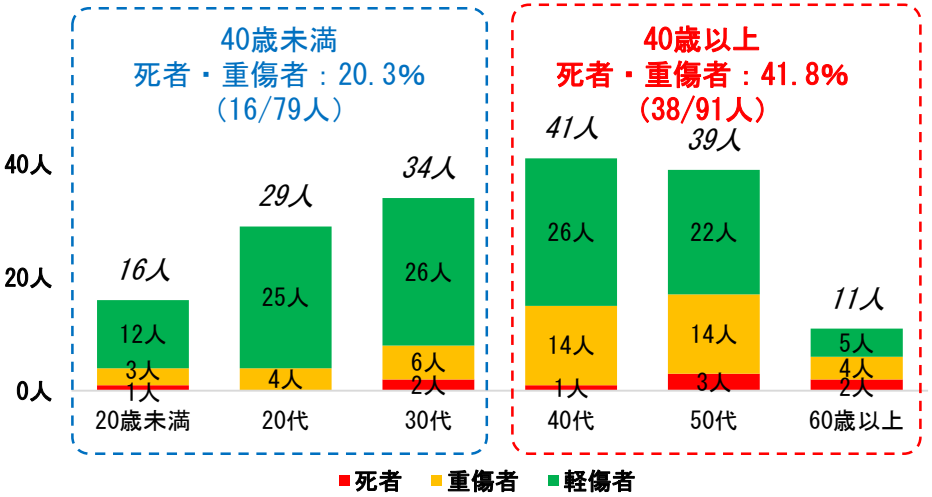


※ ツーリング等とは、通行目的が観光・娯楽、ドライブをいう。

合計170人

８月～10月の年齢別死傷者数

40歳以上は死者、重傷者の割合が高い



合計170人